

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は2026年度日本陸上競技連盟競技規則および競技会における広告及び展示物規程ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。なお、競技用靴については、審判長および競技役員はいつでもシューズチェックをすることができ、競技者はその指示に従わなければならない。

※ 競技規則 TR5.2 及び競技用靴に関する規程を参照すること。

2. 練習について

- ①練習は、補助競技場または雨天練習場を使用すること。
- ②フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示に従って行うものとする。
(フィールド競技は招集完了時刻以前には、フィールド内に入ることはできない。)
- ③競技場での練習は、トラックのみ以下の時間帯で使用可とする。ただし、熱中症等には十分注意すること。
10日……15:00～15:50 11日……14:00～14:50 12日……7:00～7:50
- ④雨天練習場での練習は、走る方向を一方通行とし、危険防止に努めること。
- ④練習中は、各個人で事故の防止に努めること。なお、練習中に発生した疾病・傷害についての応急処置はおこなうが、以後の責任は負わない。

以上 監督・顧問・キャプテンは、チームに徹底させること。

3. 招集について

- ①招集所は、第4ゲート付近の場外に設ける。
- ②各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。
- ③招集の手順
 - (ア)競技者は、招集開始時刻までに招集所で待機し、競技者係の点呼を受ける。その際アスリートビブス、競技で使用するシューズの確認を受けること。
 - (イ)代理人による招集は一切認めない。ただし、2種目以上を同時刻に兼ねている競技者は、第1種目の招集開始時刻前に、所定の「2種目同時出場届(用紙は招集所に準備している)」を招集所に提出し、競技者係の指示を受けること
 - (ウ)招集完了時刻に遅れた競技者は、出場する意思がないものとみなし処理する。
- ④リレー種目について
 - (ア)「オーダー用紙(用紙は招集所で準備している)」は、各ラウンド(予選・決勝)ともに、招集完了時刻の1時間前までに、競技者係まで提出すること。「オーダー用紙」の提出がない場合は、出場する意思がないものと見なし処理する。
 - (イ)出場メンバー全員が点呼を受けること。(他種目に出場している場合は代理人可)
- ⑤招集所から競技場所への移動は、競技者係の誘導に従うこと。
- ⑥をやむなく欠場する場合は、招集開始時刻までに「欠場届(用紙は招集所に準備している)」を競技者係に提出すること。

4. 競技について

- ①トラック競技の予選のレーン順およびフィールド競技の試技順は、すべてプログラム記載左側に示された番号順とする。なお、決勝の組み合わせは、記録・情報処理員(番組編成員)が行い、発表する。
- ②競技結果については、場内スクリーンに表示し、アナウンスで発表した時点を正式発表とする。
- ③当該種目出場競技者以外は、競技エリアに立ち入ることができない。また、競技者の本部前の通行は厳禁する。

- ④スパイクピンの本数は、11 本以内とし、長さは 9mm 以下のものを使用すること。ただし、走高跳・やり投については、12mm 以内とする。
- ⑤アスリートビブスは、ユニホームの胸と背に確実につけること。ただし、跳躍種目に出場する競技者は胸部または背部だけでよい。
- ⑥不正スタートについては、一度の不正スタートでもその責任を有する競技者は失格とする。
- ⑦トラック競技の短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- ⑧下記種目には、制限タイムを設定する。最後の周回に入っている走者以外は制限時間でレースを打ち切る。
- | | |
|-----------|-----------|
| 男子 5000m | 20 分 00 秒 |
| 男女 5000mW | 35 分 00 秒 |
- ⑨競技エリア内にビデオ装置、携帯電話、スマートフォン、タブレット等の電子通信機器を持ち込むことはできない。
- ⑩走高跳・棒高跳のバーの上げ方について
- | | | |
|-------|-------------------------------|-----------------|
| 男子走高跳 | 1m60 (練習) → 1m65 (最初) 5cm ごと | 1m95 以降 3 cm ごと |
| 女子走高跳 | 1m25 (練習) → 1m30 (最初) 5cm ごと | 1m60 以降 3 cm ごと |
| 男子棒高跳 | 3m30 (練習) → 3m40 (最初) 20cm ごと | 4m00 以降 10cm ごと |
| 女子棒高跳 | 2m30 (練習) → 2m40 (最初) 20cm ごと | 2m60 以降 10cm ごと |
- ⑪三段跳の踏み切り位置は次の通りとする。
- | |
|----------|
| 男子 12m00 |
| 女子 10m00 |

5. 競技用具について

やりの検定は、競技開始 70 分前から 50 分前の間で第 2 ゲート横器具庫前にて行う。

6. 表彰について

各種目 3 位までの入賞者は、正面玄関前の T I C にて賞状を受け取ること。ただし、国民スポーツ大会選手選考種目(少年)および U20 の種目は表彰しない。

7. その他

- ①競技場の開門は、10 日(金)・11 日(土)は、13 時 00 分、12 日(日)は 7 時 00 分とする。
- ②県外登録競技者の競技については、トラック種目で予選のあるレースは予選のみ、高さの競技以外のフィールド種目は、3 回試技とする。
- ③個人情報の取り扱いについて
- 大会要項どおり、本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しません。
- ④応急処置を要する場合、及びその他健康上の問題が生じた場合は、競技役員に申し出て救護室を利用することができる。また、競技場内での疾病、傷害などの応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- ⑤感染症等の予防対策は、各自で必要に応じ講じること。
- ⑥和歌山県登録者で、今大会6位までの入賞者は近畿選手権大会（9月5日～9月6日、場所：紀三井寺公園陸上競技場・和歌山）の出場資格を得るので、7月14日(日)競技終了後までに T I C において近畿選手権大会の申込手続きを行うこと。（国民スポーツ大会選手選考種目（少年）および U20 の種目は対象外である。）
- ⑦チーム（学校）控え場所の清掃は、監督・顧問・キャプテンの指示により確実にこなうこと。

各チーム（学校）で出したゴミは、確実に持ち帰ること。